

白寿歳祝甚句

平成二十七年十一月三日
急 片桐秀次郎様

はあゝとえ

霜月 文化の日の

菊花の香りも良しと

九十九の歴史を紐解いて

迎える白寿の歳祝

五風十雨の恵み受け

輝やく明日の道標

顔に刻みし皺太く

人生荒波乗り越えて

繋ぐ世代の架け橋と

馳せる想いは天高く

集う和みの人情

映えて清き笑ひあり

朝な夕なの歳元にも

英知漲る心意気

千寿萬寿の夢いだき

担ぎゝ あげるはゞ

秀次郎丸だい